

議会レポート 6

住所：千代田区九段南1-2-1 千代田区役所7階 発行：千代田区議会 自由民主党

千代田区議会
第三回定例会
(前編)

賀詞

天皇陛下におかせられましたは
風薫るよき日に御即位されました
ことは皇居が位置する千代田区に
とりまして、まことに慶賀に
たえないところであります

天皇皇后両陛下が御清祥であられ
令和の時代が希望に満ち、末永き
弥栄を心からお祈り申し上げます

ここに千代田区議会は、謹んで
慶祝の意を表します

千代田区議会

代表質問

石川区政19年の総括と残された任期1年
東郷元帥記念公園の早期全面開園に向けて
今後の障害者施策の展開



小林やすお

議員提出議案第8号「天皇陛下御即位を祝す賀詞の奉呈について」
提案理由説明者 小林やすお議員▷全会一致で可決



小林たかや



桜井ただし

一般質問

ギフトテッドに対する
本区の見解を問う



河合良郎

一般質問

障害児ケアプランについて



嶋崎秀彦



たかざわ秀行



はやお恭一

一般質問

基金の編成と活用基準・
災害対策基金の
拡充について
都市特性評価について



内田直之

一般質問

街路樹管理について
風評被害対策について



永田壮一



山田丈夫



池田とものり



うがい友義



西岡めぐみ

皆様のご意見をお聞かせください。
千代田区九段南1-2-1
千代田区役所7階

電話 5211-4320
FAX 5275-6882

千代田区議会自由民主党

街路樹管理について

問：台風15号の暴風で57本の倒木が区内で発生した。平均風速30mを超えると育成が良好な樹木も倒木の可能性があり今回も被害が出ている。街路樹による緑化、景観も大切だが安全優先の樹木管理を求める。



答弁：台風翌日の早朝から巡回調査して緊急対応を実施し、10日間程で全て復旧した。区が管理する樹木の維持管理方針を見直す必要あると考えている。

風評被害対策について

問：東日本大震災から8年経過した現在も放射性物質に対する過剰な反応が続いている。不安が残っているのはもっともでも、問題のない状況で放射線量測定や給食の放射能濃度検査を続ける必要があるのか。反原発までいくと福島復興を妨げる風評にもなってしまう。国を支える自治体の義務として科学的根拠に基づいた情報発信をするべきだ。また災害時のデマ等、SNS対策を求める。

答弁：原子力については国のエネルギー政策を踏まえ、正確な情報提供と理解促進に努めていく。災害時のデマや風評についても情報収集、発信を速やかに行い区民の不安解消に努める。



一般質問（要旨）

永田壮一

所属委員会

地域文教委員会

オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

文化財保護・活用特別委員会

詳しくは、千代田区議会ホームページ <https://gikai-chiyoda-tokyo.jp/>

ギフテッドに対する本区の見解を問う

問：ギフテッドとは、（生まれつき、飛びぬけた才能を持っている人）という意味で、判定方法の一つとして「IQ130以上」の値が用いられる。割合は人口の2%程度で、日本にも約250万人いると言われている。並外れた集中力、責任感、知識欲、分析力、洞察力、記憶力を持ち、知的好奇心や独創性に富んでいる。その反面、学校の勉強に興味を示さなかったり、問題児扱いされたり、不登校になったりと心理的負担を感じている。教育、医療の現場では発達障害と誤診されるなど、一般教育ではその才能をフォローする事が難しいとされている。欧米諸国などではギフテッド教育制度が設けられ、戦略的に英才教育を行っている。大学や企業の支援体制も充実している。欧米諸国と日本の違いは、ギフテッドを社会で育て、社会全体がその還元を受けるといった認識の差によるものと考えられる。そこで、教育研究所のギフテッド対応や本区の見解、特別教育プログラムの実施、産学官の連携など区の見解を問う。

答弁：ギフテッドの調査・研究、特別教育プログラムは実施していない。多様性、個性を認め伸ばす教育の中で考える。区内大学や企業との連携等、子ども達の能力を生かしていくことは必要である。今後、活用を考えていく。



一般質問（要旨）

河合良郎

所属委員会

地域文教委員会

景観・まちづくり特別委員会

災害時要配慮者等対策特別委員会

詳しくは、千代田区議会ホームページ <https://gikai-chiyoda-tokyo.jp/>

障害児ケアプランについて

問：障害児ケアプランでは、(仮称)障害児個別ケアプランの作成、子育てカルテによる各種情報の一元管理、児童福祉法による障害児相談支援の3つの柱で構成されています。医療機関や学校等、保健福祉部等の関係機関の情報の集約が重要①情報を連携とサービスのプランニングの方法は②重度障害児の保護者への対応状況は③ケアプランの意義と役割、現時点での状況と今後のスケジュールについて

答弁：①今後、より具体的にケアプランを進めていくに伴い、実務者レベルの作業部会を立ち上げ、早期発見と早期支援のケアを含め、切れ目のない支援の実現に向けて連携の充実を図る②在宅で訪問看護師による医療的ケアを受けられるサービスを実施。周知を図る③意義は、子供たちの個性等を伸ばし、将来、豊かな生活を送れるような道筋をつくるもの。役割は、関係機関が相互に連携し、情報共有をして、一人一人に寄り添って、ライフステージごとに就労や自立支援に向けた多様な支援を受けるためのカード。7月下旬にさくらキッズの登録児童のうち30名のプラン作成を開始し、11月からはさくらキッズ登録児童以外の一般の児童向けのプランの作成を開始する予定。

詳しくは、千代田区議会ホームページ <https://gikai-chiyoda-tokyo.jp/>

基金の編成と活用基準・災害対策基金の拡充について

問：平成30年度末における基金残高は約1150億円であり、予算規模の約2倍にまで膨らんでいる。千代田区における基金の適正規模、基金の再編成後の活用状況の評価、明確な活用基準を問う。また、拡大の一途をたどる自然災害や人為的災害も想定した災害対策基金の拡充を求める。

答弁：令和2年度予算編成にあたり、基金の再編の振返りと今後の基金の活用を改めて整理する。災害対策基金の拡充については、近年、多発している自然災害や人為的災害への対応は大変重要と認識をしており、考え方を抜本的に整理したい。

都市特性評価について

問：千代田区は都市特性評価において、昨年に続き23区で1位となった。分野別のスコア分析などを通じ、都市としての魅力や課題を把握することは、これからの都市づくり施策において有効であると考え。現在改定中の都市計画マスタープランや、今後の都市の機能更新に向けて参考にすべきでは。

答弁：都市特性評価は、評価・分析に対し、我が国の都市研究の第一人者らによる有識者委員会からの意見・助言を受けながら作成されており、区の都市特性として参照している。今後とも、都市としての様々なデータを的確に把握・活用しながら、計画の策定や都市づくり政策に取り組んで行く。

詳しくは、千代田区議会ホームページ <https://gikai-chiyoda-tokyo.jp/>



一般質問(要旨)

嶋崎秀彦

所属委員会

保健福祉委員会

オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

災害時要配慮者等対策特別委員会



一般質問(要旨)

内田直之

所属委員会

保健福祉委員会

議会運営委員会

景観・まちづくり特別委員会

災害時要配慮者等対策特別委員会

東郷元帥記念公園の早期全面開園を

問： 土壌の分析調査の結果、国が定める土壌含有量基準を超える鉛が検出。東京都環境局の指導で全面閉鎖し土壌調査を実施。土壌処理を行った後に、工事計画。①整備状況は？②上段、中段、下段という三段階工事方式を改め、下段を早期に整備し、上段と中段を一括して工事することで工期を短縮する「二段階方式」に変更できないのか？③公園改修整備検討協議会の検討結果を尊重しつつも、子どもたちの要望を踏まえ取り急ぎ広場的な整備を行って全面開放を第一優先できないか？

答弁： ①平成27年に整備計画、平成29年に工事を着手したが、基準値を超える鉛が検出され工事を一旦中止。整備内容の見直しが必要で子供の意見も含め幅広い意見を頂き進めており工事再開が大幅に遅れている。②工期短縮に向け二段階方式を含めて可能な方策を検討。③土壌処理と樹木への対応が必要で大きな課題。整備内容の検討を整理し全面開放に向けて取り組む。

子ども施設の暑さ対策

問： ①保育園のプール遊びは、暑さ指数が基準を超える園にドライミストを設置する方法など、熱中症予防対策できないか？②公園や児童遊園などの遊具周辺や、「こどもの池」にも暑さ対策をすることはできないか？③子ども施設の学校校庭や改築など建築物等に遮熱性塗料を導入できないか？

答弁： ①近年猛暑日が続く熱中症が心配される状態。園児の健康に配慮し環境省の暑さ指数が基準を超えると中止。ドライ型ミストの設置など多角的な検討を行う。②平成30年度から4公園で、夏の期間にドライ型ミストを設置拡大に向けて取り組む。③熱エネルギーの反射や、熱エネルギーを吸収する熱交換塗料がある。子供施設の整備を進める。

今後の障害者施策の展開について

問： ①障害者のよろず相談事業が「障害者福祉センターえみふる」で実施できず、モフカを新設した理由とは何か？②「えみふる」が指定管理者としての10年で、開設時の身体・知的・精神の三障害を対象としたセンター・オブ・センターの機能を果たす施設とのコンセプトが実現されたか？

答弁： ①「障害者福祉センターえみふる」は、平成18年に自立支援法により精神障害が障害者福祉の対象に加えられ身体・知的・精神の三障害に一体的に取り組む象徴する施設として整備。専門性が想定以上に求められ、三障害を一カ所で対応する難しさが顕在化。障害者よろず相談モフカは、相談支援機能と精神障害・発達障害の方への居場所づくりとして新設。②「えみふる」には、基幹相談支援センターの役割があり、障害者福祉のセンターとして十分な機能を発揮できるよう三障害の事業展開、施設運営を行う。

石川区政 19 年の総括と残り任期 1 年

問： 区長在任 19 年という長い年月を振り返り、石川区政をどのように総括しているか？石川区長 5 期目最後の年。残る任期 1 年は、5 期 20 年の総まとめの期間となるが区長として何をしたいのか？

答弁： 区長就任以来 19 年を振り返り、区議会の皆様方の御協力をいただき、先般の区長選では、一定の区民の方々からの評価を頂いた。これからのことについては、今の私の気持ちは、「論語の従心」という思いで歩んで参りたい。



代表質問（要旨）

林 則行

所属委員会

企画総務委員会

議会運営委員会

災害時要配慮者等対策特別委員会

文化財保存・活用特別委員会

東郷元帥記念公園 計画パース



東郷元帥記念公園 全体工事スケジュール案



皆様のご意見を
お聞かせください。

千代田区九段南 1-2-1
千代田区役所 7 階

千代田区議会自由民主党

電話 5211-4320
FAX 5275-6882